



里公小だより

【教育目標】
学びとる子 思いやる子 きたえる子
R4年6月

体育大会



5月21日(土)。朝方から小雨が降ったりやんだりの微妙な空模様でしたが、予定通り体育大会を開催しました。感染症と熱中症の予防のため、競技内容を絞っての開催となりました。

【開会式】

応援団長の力強い宣誓で大会が始まりました。

【興味走】

低学年競技「やぎ・やさい・ヤッホー」

置かれた画板をめくると、野菜・山羊・ヤッホーのどれかが書いてあります。野菜を引いた子は大きな野菜を、山羊を引いた子は、山羊耳のカチューシャを付けてコースを走ります。ヤッホーを引いた子は、台の上でヤッホーと叫んでゴールを目指しました。



中学年「あおぞら・みらいのゆらゆらボールはこび隊」

指定されたボールを画板の上に乗せてコースを走る競技です。バランスボールを引いた子は、大きいので前は見えないしボールが安定しないので大変そうでした。小さいボールもコロコロ転がって運ぶのにコツがいります。どの子も上手に運んでゴールしました。



高学年「ジャンボ！運命はいかに」

校長とじゃんけんして、勝つとボールを1個、あいこだと2個、負けると3個袋に入れて、蹴ってコースを回ります。袋に入れるのに手間どったり、蹴っている最中に袋からボールが飛び出したり、うまく前に飛ばなかったりハプニング続出。最後になってしまった子も諦めずに全力でゴールを目指し立派でした。



【学年部リレー】

どのレースも手に汗握る展開となりました。靴が脱げてしまってもかまわず走り続けバトンをつなぐ子、前を走るチームとの差を縮めようと全力で走る子、バトンパスの位置を工夫して総合タイムを上げる工夫をするチームなど、片時も目を離すことができませんでした。



金管マーチング演奏・返杖式

今年で里公小学校のマーチングが一旦終了することになりました。運動会が最後の演奏演技の場となりました。新型コロナウイルス感染症のため十分な練習をすることができませんでした。しかし練習を重ねる中でだんだんと音量もリズムもしっかりとしてきました。カラーガードの演技も切れが出てきました。

当日の演奏演技はその成果が表れ、大変素晴らしいものになりました。これまで地域の皆様から支えていただき、本当にありがとうございました。



田植え



今年も5年生は稲作体験に取り組みます。5月25日、とても天気のいい日になりました。これまで児童玄関前で育ててきた稲の苗を持って、田んぼに出かけました。たくさんの方が応援に駆けつけてくれ田植えの下準備をしてくださり、田植えの仕方を教えてくださいました。

初めて田植えをしました。土の中に入ったとき、表面はあたたかく底は冷たかったです。底は冷たいので下の方まで稲を植えてしまうと根が育たないですよ、と教えてもらいました。(5年女)

初めて田植えをした感想は、今は手作業でなくても機械で田植えができてすごいと思いました。どんどん苗が生長してほしいです。(5年女子)

後ろに下がりながら前に植えた稲を目印に苗を植えました。鉛筆をもつようにもち、人差し指で押すようにして植えました。(5年男子)

体力テスト



例年、縦割り班で体力テストを実施しています。しかし、今年度は、市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況から、なるべく異学年の接触を避けるため各学年で行いました。反復横跳び、長座体前屈、ソフトボール投げなどを頑張りました。

《7月の予定》

1日(金)	学習参観日・学年懇談会	11日(月)	防犯・安全教室
7日(木)	修学旅行(～8日)	22日(金)	1学期終業式